

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成 17 年 4 月 25 日
【発行者名】	日本ロジスティクスファンド投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 山 川 亮
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目 5 番地 1
【事務連絡者氏名】	三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社 取締役副社長兼業務部長 広 瀬 匡 志
【電話番号】	03-5259-6050
【届出の対象とした募集 (売出)内国投資証券に 係る投資法人の名称】	日本ロジスティクスファンド投資法人
【届出の対象とした募集 (売出)内国投資証券の 形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 29,562,775,000 円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 1,540,000,000 円 (注 1) 今回の一般募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受け を行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で募集を行 うため、発行価格の総額は上記の金額とは異なります。 (注 2) 今回の売出しは、一般募集に伴い、本投資証券 2,800 口につ き行われる予定のオーバーアロットメントによる売出しで す。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成 17 年 4 月 1 日付をもって提出した有価証券届出書（平成 17 年 4 月 15 日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み）の記載事項のうち、平成 17 年 4 月 25 日開催の本投資法人役員会において発行価格及び売価格等が決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2【訂正箇所及び訂正事項】

### 第一部 証券情報

#### 第 1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）

##### 1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）

(3) 発行数

(4) 発行価額の総額

(5) 発行価格

(13) 手取金の使途

(14) その他

引受け等の概要

申込みの方法等

##### 2 売内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）

(3) 売出数

(4) 売出価額の総額

(5) 売出価格

\_\_\_\_\_の部分は訂正部分を示します。

## 第一部【証券情報】

### 第1【内国投資証券（投資法人債券を除く。）】

#### 1【募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）】

##### (3)【発行数】

<訂正前>

55,700 口

- (注1) 本募集の需要状況等を勘案し、本募集とは別に、日興シティグループ証券株式会社が、本投資法人の投資主である三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社（平成17年5月1日よりケネディクス株式会社に社名が変更されます。以下同じです。）よりそれぞれ1,400口、840口及び560口を上限として借り入れる予定の本投資証券（以下「借入投資証券」といいます。）の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行う場合があります。後記「2 売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
- (注2) 本投資法人は、上記55,700口の発行とは別に、平成17年4月1日開催の役員会において、日興シティグループ証券株式会社を割当先とする第三者割当による2,800口の投資口の追加発行（以下「本第三者割当」といいます。）を決議しており、日興シティグループ証券株式会社は、借入投資証券の返還を目的として、本投資法人より、上記の2,800口を上限として、本第三者割当による追加発行投資証券の割当を受ける選択権（以下「グリーンシューオプション」といいます。）を、平成17年5月27日（金）を行使期限として、付与される予定です。本第三者割当は、平成17年4月25日（月）に本募集において決定される発行価額をもって行われます。

（中略）

- (注4) 日興シティグループ証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数から、シンジケートカバー取引により買付けた口数を減じた口数について、グリーンシューオプションを行使し、本第三者割当に応じる予定です。したがって、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数が減少した場合若しくはオーバーアロットメントによる売出しが中止された場合又はシンジケートカバー取引が行われた場合には、その口数に応じて、日興シティグループ証券株式会社がグリーンシューオプションを行使し、本第三者割当に応じて申込みをする口数は減少し、その結果、失権により本第三者割当に基づき発行する口数がその限度で減少し、又は発行そのものが全く行われない場合があります。

（後略）

<訂正後>

55,700 口

- (注1) 本募集の需要状況等を勘案し、本募集とは別に、日興シティグループ証券株式会社が、本投資法人の投資主である三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社（平成17年5月1日よりケネディクス株式会社に社名が変更されます。以下同じです。）より借り入れる本投資証券（以下「借入投資証券」といいます。）それぞれ1,400口、840口及び560口の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。）を行います。後記「2 売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
- (注2) 本投資法人は、上記55,700口の発行とは別に、平成17年4月1日開催の役員会において、日興シティグループ証券株式会社を割当先とする第三者割当による2,800口の投資口の追加発行（以下「本第三者割当」といいます。）を決議しており、日興シティグループ証券株式会社は、借入投資証券の返還を目的として、本投資法人より、上記の2,800口について、本第三者割当による追加発行投資証券の割当を受ける選択権（以下「グリーンシューオプション」といいます。）を、平成17年5月27日（金）を行使期限として、付与されました。本第三者割当は、平成17年4月25日（月）に本募集において決定された発行価額をもって行われます。

（中略）

- (注4) 日興シティグループ証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数から、シンジケートカバー取引により買付けた口数を減じた口数について、グリーンシューオプションを行使し、本第三者割当に応じる予定です。したがって、シンジケートカバー取引が行われた場合には、その口数に応じて、日興シティグループ証券株式会社がグリーンシューオプションを行使し、本第三者割当に応じて申込みをする口数は減少し、その結果、失権により本第三者割当に基づき発行する口数がその限度で減少し、又は発行そのものが全く行われない場合があります。

（後略）

#### (4)【発行価額の総額】

< 訂正前 >

28,219,012,500 円

(注) 上記の発行価額の総額は、引受人の買取引受けによる払込金額の総額です。後記「(14) その他 引受け等の概要」をご参照下さい。発行価額の総額は、平成 17 年 4 月 15 日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

< 訂正後 >

29,562,775,000 円

(注) 上記の発行価額の総額は、引受人の買取引受けによる払込金額の総額です。後記「(14) その他 引受け等の概要」をご参照下さい。

#### (5)【発行価格】

< 訂正前 >

未定

(注 1) 発行価格は、東京証券取引所の定める「不動産投資信託証券の上場前の公募又は売出しに関する規則」第 4 条に規定するブック・ビルディング方式(投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。)により決定します。

(注 2) 発行価格の仮条件は、500,000 円以上 550,000 円以下の価格とします。当該仮条件は、本投資法人の取得予定資産の内容その他本投資法人に係る情報を判断し、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定しました。

(注 3) 投資家は、本投資証券の買付けの申込みに先立ち、平成 17 年 4 月 18 日(月)から平成 17 年 4 月 22 日(金)までの間に後記「(14) その他 引受け等の概要」記載の引受人に対して、上記仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該引受人は、本投資証券が市場において適正な評価を受けることを目的に、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等を中心に当該仮条件に基づく需要の申告の受付を行う予定です。なお、当該需要の申告は、変更又は撤回することが可能です。

(注 4) 発行価格及び発行価額(引受価額)は、上記仮条件による需要状況、上場(売買開始)日(後記「(14) その他 申込みの方法等 (ホ)」をご参照下さい。)までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成 17 年 4 月 25 日(月)(以下「発行価格決定日」といいます。)に、決定する予定です。

(注 5) 後記「(14) その他 引受け等の概要」の冒頭に記載の通り、発行価格と発行価額とは異なります。発行価額の総額と発行価格の総額との差額は、引受人の手取金となります。

(注 6) 本投資証券に対する金銭の分配の起算日は、平成 17 年 2 月 22 日(本投資法人成立日)とします。

< 訂正後 >

一口当たり 550,000 円

(注 1) 発行価格は、東京証券取引所の定める「不動産投資信託証券の上場前の公募又は売出しに関する規則」第 4 条に規定するブック・ビルディング方式(投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況を把握した上で発行価格等を決定する方法をいいます。)により決定しました。

(注 2) 後記「(14) その他 引受け等の概要」の冒頭に記載の通り、発行価格と発行価額とは異なります。発行価額の総額と発行価格の総額との差額は、引受人の手取金となります。

(注 3) 本投資証券に対する金銭の分配の起算日は、平成 17 年 2 月 22 日(本投資法人成立日)とします。

(注 2)(注 3)(注 4)の全文削除及び(注 5)(注 6)の番号変更

(13) 【手取金の使途】

<訂正前>

本募集における手取金(28,219,012,500円)については、グリーンシュエーションの行使による第三者割当による手取金(上限1,418,550,000円)と併せて、本投資法人による特定資産(投信法第2条第1項における意味を有します。以下同様とします。)の取得資金等に充当します。

(注) 上記の手取金は、平成17年4月15日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

<訂正後>

本募集における手取金(29,562,775,000円)については、グリーンシュエーションの行使による第三者割当による手取金(上限1,486,100,000円)と併せて、本投資法人による特定資産(投信法第2条第1項における意味を有します。以下同様とします。)の取得資金等に充当します。

(注)の全文削除

(14) 【その他】

引受け等の概要

<訂正前>

以下に記載する引受人は、発行価格決定日に決定される予定の発行価額にて本投資証券の買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額(発行価格)で募集を行います。本投資法人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。ただし、引受人は、払込期日に発行価額の総額を本投資法人に払い込むものとし、発行価額の総額と発行価格の総額との差額は、引受人の手取金とします。

引受人の名称	住所	引受投資口数
日興シティグループ証券株式会社	東京都港区赤坂五丁目2番20号	未定
大和証券エスエムビーシー株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目8番1号	
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	
新光証券株式会社	東京都中央区八重洲二丁目4番1号	
三菱証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号	
UFJ つばさ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目1番3号	
合計		55,700口

(注1) 本投資法人及び三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社は、発行価格決定日に引受人との間で新投資口引受契約を締結する予定です。

(後略)

<訂正後>

以下に記載する引受人は、発行価格決定日に決定された発行価額（一口当たり 530,750 円）にて本投資証券の買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）（一口当たり 550,000 円）で募集を行います。本投資法人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。ただし、引受人は、払込期日に発行価額の総額を本投資法人に払い込むものとし、発行価額の総額と発行価格の総額との差額（一口当たり 19,250 円）は、引受人の手取金とします。

引受人の名称	住所	引受投資口数
日興シティグループ証券株式会社	東京都港区赤坂五丁目 2 番 20 号	20,887 口
大和証券エスエムビーシー株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 1 号	20,887 口
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目 9 番 1 号	4,457 口
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目 5 番 1 号	2,785 口
新光証券株式会社	東京都中央区八重洲二丁目 4 番 1 号	2,785 口
三菱証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目 4 番 1 号	2,785 口
UFJ つばさ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目 1 番 3 号	1,114 口
合計		55,700 口

(注 1) 本投資法人及び三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社は、発行価格決定日に引受人との間で新投資口引受契約を締結しました。

(後略)

申込みの方法等

<訂正前>

(ホ) 本投資証券の受渡期日は、上場（売買開始）日である平成 17 年 5 月 9 日（月）となります。

(後略)

<訂正後>

(ホ) 本投資証券の受渡期日は、上場（売買開始）日である平成 17 年 5 月 9 日（月）です。

(後略)

## 2【売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）】

### (3)【売出数】

< 訂正前 >

(前略)

- (注1) オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に際し、その需要状況等を助案の上、日興シティグループ証券株式会社が行う売出しです。したがって、上記売出数は、オーバーアロットメントによる売出しの売出口数の上限を示したものであり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。
- (注2) オーバーアロットメントによる売出しの対象となる本投資証券は、オーバーアロットメントによる売出しのために、日興シティグループ証券株式会社が三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社からそれぞれ 1,400 口、840 口及び 560 口を上限として借り入れる予定です。ただし、かかる貸借は、前記「1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）（14）その他 申込みの方法等（ハ）」に記載する通り、本投資証券が三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社へ販売されることを条件とします。

< 訂正後 >

(前略)

- (注1) オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に際し、その需要状況等を助案の上、日興シティグループ証券株式会社が行う売出しです。
- (注2) オーバーアロットメントによる売出しの対象となる本投資証券は、オーバーアロットメントによる売出しのために、日興シティグループ証券株式会社が三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社から借り入れるそれぞれ 1,400 口、840 口及び 560 口の本投資証券です。ただし、かかる貸借は、前記「1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）（14）その他 申込みの方法等（ハ）」に記載する通り、本投資証券が三井物産株式会社、中央三井信託銀行株式会社及びケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社へ販売されることを条件とします。

### (4)【売出価額の総額】

< 訂正前 >

1,470,000,000 円

(注) 売出価額の総額は、平成 17 年 4 月 15 日付有価証券届出書の訂正届出書の提出日現在における見込額です。

< 訂正後 >

1,540,000,000 円

(注)の全文削除

### (5)【売出価格】

< 訂正前 >

未定

(注) 売出価格は、前記「1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）（5）発行価格」に記載の発行価格と同一の価格とします。

< 訂正後 >

一口当たり 550,000 円

(注)の全文削除